

誰一人取り残さない建設アゲン

中小企業庁へ今年3度目の要請



要望書を提出。右から4人目が中村東京土建委員長
中小企業庁側は具体的事例に関する必要な回答を行ない、制度改善を求める要望には庁に持ち帰り検討することを約束しました。

9月9日、国会議員会館で東京土建を始めとする4土建1県連は、コロナ禍のなかで誰一人取り残さない建設アゲンとして中小企業庁に要請行動を行ない、56人が参加しました。要請では、月次支援金の速やかな給付、持続化給付金や家賃支援給付金の再給付、最賃引き上げに合わせた中小企業支援として社会保

険料の事業主負担の軽減等、を求めました。開会にあたり、中村隆幸東京土建委員長は「中小企業庁への要請は、今年3度目。月次支援金の効果は限定的。飲食店の事業不振やウツドショックの影響で建設はきびしい状況に追い込まれている。あらためて仲間の実態を届け、支援制度の拡充を求める」などと挨拶しました。参加者からは、「対象業者と間接的な取引があつて影響を受けたのに給付が受けられなかった」「5〜7月分を一括して申請したら、6月分だけ遅れて給付となった」「新設法人で不支給になったケースがあった」など具体的な事例をあげ対応を求めると同時に、あらためて給付金額の増額、給付期間の延長、登録確認機関の拡充等を求める意見を述べました。

板橋 災害救助隊で救急蘇生実習

リーダーの役割も学ぶ

【板橋・書記・竹腰隆樹】板橋支部災害救助隊は9月5日、支部会館で救急蘇生の実習を2年ぶりに開催し、13分より24人が参加しました。講師は市民防災研究所の高坂主任研究員と須藤救急救命士です。高坂氏は消防隊の出身で、消防活動でのリーダーの指揮活動を例にしながら、防災リーダーの役割を説明しました。リーダーは「個々に協力活動をする人々の力を結集する、活動の見通しを立て戦略を遂行する必要がある」とし、具体的には情報収集、メンバー間の意思疎通、活動



命講習を実施しました。参加者からは、「実践的でわかりやすく、覚えやすい」「応急担架の作成が知れてよかった」「身近に使えるたくさんの物で救出・救護できると思ってた」「初めてた」常々練習してないのと忘れていたことが多いので参加してよかった」「定期的な実習することが必要」などと好評でした。大規模地震での救助の多くは共助だったこともあり、今後も少人数での救急救命講習を実施していきます。

関連法等の改正を学習 加害者にならない

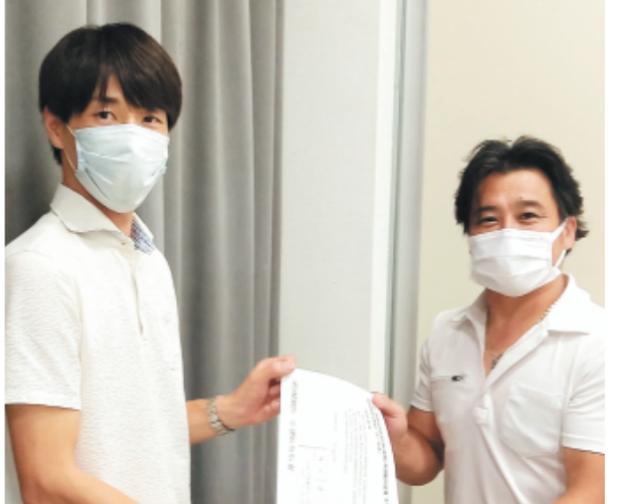
9月2日、けんせつクラブが東京で労働対策部、仕事対策部、一社・リフォームパートナー協議会の共催で、アスベスト関連法改正学習会を行ない、WE B参加も含め28本支部等、62人が参加しました。冒頭、川口労働対策部長が「今年はアスベスト関連では大きく動いた年。5月にアスベスト訴訟の最高裁判決、6月に被害救済の法律ができました。また、4月から大気汚染防止法、石綿障害予防規則

【町田・書記・木戸雅夫】8月27日に、池川友一都議会議員と懇談を行いました。東京土建国保の育成と強化の要請が主旨でしたが、多くの時間をコロナについて、意見交換することとなりました。町田市内も感染者数の増加が著しいことや、若い世代で基礎疾患がない方の死亡例などが話題になりました。「いのちを守る」政策の実施が急務で医療体制の整備、感染症対策の基本である検査の整備、自粛と補償はセットで行なうこと等の説明が議員からありました。

【目黒区】伊藤悠(都) 【新宿区】大山とも子(共)、古城将夫(公)、森口つかさ(都)、吉任栄郎(自) 【中野区】西沢圭太(立)、荒木千陽(都)、高倉良生(公) 【三鷹市】中村洋(立)、山田浩史(都) 【武蔵野市】五十嵐衣里(立) 【北多摩第3】中島義雄(公) 林明宏(自) 【青梅市】森村隆行(都) 【西多摩】田村利光(自) 【北多摩第2】本橋巧(自) 【府中市】小山有彦(無)、鈴木錦治(自) 【南多摩】石川良一(都)、小磯明(自) 【北多摩第4】原紀子(共) 【北多摩第1】尾崎あや子(共)、関野杜成(都)

町田 池川都議に要請、懇談

国保とコロナで



池川都議(左)に要請書を手渡す 青木伸太郎町田支部書記長

【町田・書記・木戸雅夫】8月27日に、池川友一都議会議員と懇談を行いました。東京土建国保の育成と強化の要請が主旨でしたが、多くの時間をコロナについて、意見交換することとなりました。町田市内も感染者数の増加が著しいことや、若い世代で基礎疾患がない方の死亡例などが話題になりました。「いのちを守る」政策の実施が急務で医療体制の整備、感染症対策の基本である検査の整備、自粛と補償はセットで行なうこと等の説明が議員からありました。

【町田・書記・木戸雅夫】8月27日に、池川友一都議会議員と懇談を行いました。東京土建国保の育成と強化の要請が主旨でしたが、多くの時間をコロナについて、意見交換することとなりました。町田市内も感染者数の増加が著しいことや、若い世代で基礎疾患がない方の死亡例などが話題になりました。「いのちを守る」政策の実施が急務で医療体制の整備、感染症対策の基本である検査の整備、自粛と補償はセットで行なうこと等の説明が議員からありました。

【町田・書記・木戸雅夫】8月27日に、池川友一都議会議員と懇談を行いました。東京土建国保の育成と強化の要請が主旨でしたが、多くの時間をコロナについて、意見交換することとなりました。町田市内も感染者数の増加が著しいことや、若い世代で基礎疾患がない方の死亡例などが話題になりました。「いのちを守る」政策の実施が急務で医療体制の整備、感染症対策の基本である検査の整備、自粛と補償はセットで行なうこと等の説明が議員からありました。

- 【立川区】立憲民主、無所属
- 【荒川区】慶野信一(公)、滝口学(都)
- 【葛飾区】和泉尚美(共)、平田充孝(自)
- 【文京区】福手裕子(共)、増子博樹(都)
- 【墨田区】成清梨沙子(都)、川松真一朗(自)、加藤雅之(公)
- 【板橋区】木下富美子(無)、松田康将(自)、徳留道信(共)
- 【豊島区】本橋弘隆(都)、米倉春奈(共)、長橋桂一(公)
- 【北区】山田加奈子(自)、曾根肇(共)
- 【中央区】石島秀起(自)
- 【島しょ部】三宅正彦(自)
- 【品川区】伊藤興一(公)、森澤恭子(無)、白石民男(共)、阿部祐美子(立)



QRコード(左)は、建設国保に加入する組合員や家族向けにメッセージを池川議員がすすめていきます。

【北多摩第1】尾崎あや子(共)、関野杜成(都)